形式:オンラインセミナー(Live 配信) 補足: Live 配信に加え【見逃し配信】も実施します。当日の受講が難しい場合は見逃し配信を で、視聴ください(配信期間は 10 日間程度)

ジャンル:食品 講習会コード: t d s 2 0 2 6 0 1 1 4 h

機能性食品の開発には、栄養素の吸収・消化メカニズムの理解が不可欠です。消化管の構造とその働きに加え、たんぱく質、炭水化物、脂質といった食品成分がどのように消化・吸収され、生理作用を及ぼすのか、最新研究を交えながら解説します。

腸管における栄養素の消化・吸収と生理作用

~消化管の構造と働き、消化管を通じた食品成分の機能性、消化管の最新研究~

講師:北海道大学 名誉教授 原 博 先生

ご紹介:1978 年名古屋大学大学院農学研究科博士前期課程(修士)修了。1979 年よりテルモ株式会社技術開発部にて、経腸栄養剤の開発・臨床、肥満、糖尿病予防食素材の開発に従事。その後、北海道大学農学部助手、助教授、大学院農学研究科助教授を経て2003 年より同大学院教授(農学博士)。2019年より藤女子大学教授、2024年4月同非常勤講師。文部省在外研究員として、英国 Institute of Food Research, Norwich Lab.(1997-1998年)。研究:エーテル型リン脂質の吸収と生理作用、食物繊維、オリゴ糖の生理作用、食品ペプチドの生理作用、フラボノイドの吸収など。受賞歴:日本消化・吸収学会賞(2002年度)、日本食物繊維学会賞(2010年度)、日本栄養・食糧学会賞(2011年度)、同学会功労賞(2023年度)。

- ●日 程 2026年1月14日(水) 10:30~16:30
- ●受講料 36,300 円 (税込/テキスト付) ※12/12 (金) までにお申込の場合、29,040 円 (2割引) となります

所属学会:日本農芸化学会、日本栄養・食糧学会、日本食物繊維学会、日本アミノ酸学会、日本ポリフェノール学会などの要職を歴任。

I. 消化管の働きとその仕組み

- 1)消化管の構造と機能
- 2)消化・吸収の基礎(概要)
- 3)消化管神経叢と消化管ホルモン
- 4)消化管バリア機能

Ⅱ. たんぱく質の消化・吸収と生理作用

- 1) たんぱく質消化・吸収の基礎(ペプチド吸収とは)
- 2)ペプチドの生理作用(4つの作用様式)
- 3) 消化管ホルモン分泌を介した食品ペプチドの作用

Ⅲ. 炭水化物の消化・吸収と生理作用 ―ミネラル吸収とフラボノイド吸収を交えて

- 1) 糖質の消化・吸収、そして 消化できない糖
- 2) 食物繊維とオリゴ糖の生理作用
 - ① 大腸発酵(オリゴ糖の「消化」)とプレバイオティクス
 - ② ミネラル吸収とオリゴ糖による吸収促進
 - ③ フラボノイド吸収と機能性糖質による吸収促進

IV. 脂質の消化・吸収

- 1)油脂の消化・吸収
- 2)トピックス:アルツハイマー病や動脈硬化と関係する抗酸化性リン脂質、プラズマローゲン

【習得知識】

- 消化管の基本と働き
- たんぱく質の消化・吸収とペプチドの機能性、および作用機構
- 炭水化物、特に食物繊維とオリゴ糖の理解、およびミネラルやフラボノイド吸収との関系
- 脂質の消化・吸収の基本的理解と病態との関係性

【講義概要】

消化管は、口から肛門にいたる1本の管であり、摂取された食べ物が最初にコンタクトする部分である。その構造は非常に複雑で、大脳に匹敵する神経系を有し、体の中では脂肪組織と並んで巨大な内分泌器官でもある。また、大脳からの自立性は高く、消化管自身の機能だけでなく、食欲や耐糖能、脂質代謝にいたるまで、疾病とも係わる多くの機能をコントロールしている。そのようなことから、食品分野、特に機能性食品の研究において、消化管の基本知識を習得しておくことが必須となっている。

本講義では、まず消化管の基本的働きや構造を説明した上で、主に3大栄養素の消化吸収と、消化管を通じた食品成分の生理作用について解説する。また、吸収率や摂取量が低いため、その不足が問題となっているミネラル(カルシウムや鉄)や、食品中の微量生理活性成分で様々な機能が知られているが、その吸収率は極めて低いフラボノイドなど、生体利用性の低い食品成分の吸収にも触れ、難消化性オリゴ糖による、それらの促進作用について紹介する。最後にトピックスとして、脳や心臓に比較的多く存在するものの、その機能が分からず"なぞ脂質"として知られていたリン脂質の一種、プラスマローゲンを取りあげ、アルツハイマー病や動脈硬化との係わりを紹介する。

くお申込要項>

下記に必要事項をご記入の上、FAXにてお申込みください (※は必須です)

| | FAX | $\overline{}$ |
|-----|--------|---------------|
| 03- | 6261-7 | 7 924 |

| 申込講 | 座 | 2026/1/14 腸管における栄養素の消化・吸収と生理作用 | | |
|----------------------------|-----------------|------------------------------------------------------|--|--|
| 会社名 | * | | | |
| 所在地 ※ (請求書等の送付先) | | ₸ | | |
| | 氏名※ | TEL* | | |
| 参加者① | 所属※ | FAX 役職 | | |
| | Email* | @ | | |
| | 会員登録 | □ 登録する □ 登録しない (登録料・会費はかかりません。お得な割引や会員イベント情報等を配信します) | | |
| | 氏名 _※ | TEL* | | |
| 参加者② | 所属※ | FAX 役職 | | |
| | Email* | @ | | |
| | 会員登録 | □ 登録する □ 登録しない (登録料・会費はかかりません。お得な割引や会員イベント情報等を配信します) | | |
| 支払方法※ | | □ 銀行振込(紙請求書) □ 銀行振込(PDF 請求書) □ カード支払い □ 未定のため後日連絡する | | |
| 支払予: | 定日※ | □ □ 月 □ □ □ 日ごろを予定している □未定のため後日連絡する | | |
| 備考 ※ | | | | |

お申込について

① 以下のいずれかの方法でお申込みください

| Α | FAX | 上記に必要事項をご記入の上、送信ください | | | | |
|---|--------|----------------------------------------------------|--|--|--|--|
| | | 送信先: entry@tech-d.jp | | | | |
| В | E-mail | メール本文に<①【申込講座】②【会社名】③【所在地】④【氏名】⑤【所属】⑥【Email】⑦【TEL】 | | | | |
| | | ⑧【支払方法】、⑨【支払予定日】>をご記入の上、ご送信ください | | | | |
| С | Web | https://tech-d.jp/ の各講座のページからお申込みください | | | | |

- ② お申込受付後、受付完了のご連絡(メールまたはお電話)をいたします
- ③ 請求書等をお送りいたします

<注意>

- ① お申込後1週間たっても受付完了の連絡がなかった場合は、お手数ですが、弊社までご連絡ください
- ② 開催日の7日前以内のキャンセルはお受け致しかねます。必要に応じ代理の方のご出席をお願いいたします

お支払について

<期日>

受講料は講習会開催日の翌月末日までにお支払いください

※期日までに間に合わない場合は、対応いたしますのでご一報ください

く方法>

- ①銀行振込(振込手数料は御社にてご負担願います)
- ②クレジットカード (支払方法はメールでご案内します)

【お振込先】

| 振込先銀行 | 三井住友銀行 | |
|-------|----------------|--|
| 支店 | 多摩センター支店 (909) | |
| 口座番号 | (普) 0973522 | |
| 名義 | 株式会社テックデザイン | |

| | 名 称 | 株式会社テックデザイン (http://www.tech-d.jp/) 〒102-0072 東京都千代田区飯田橋 1-12-15 九段大和ビル 3 階 | | |
|------------------------|---------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------|--------------|--|
| 主催 | 住 所 | | | |
| 申込・問合先 電話 03-6261-7920 | | FAX | 03-6261-7924 | |
| | E-mail entry@tech-d.jp (申込) / info@tech-d.jp (問合) | | | |